

帝京大学八王子キャンパス・帝京大学短期大学 地域貢献活動報告 2019



学生チャレンジ制度

学生チャレンジ制度は、学生が挑戦したいプロジェクトを自ら企画・立案し、社会貢献や地域貢献に繋がる、学生ならではの発想を生かした自主的・主体的な活動を募集し、学内選考を経て採択されたプロジェクトに大学から助成金を支給し、活動を支援する制度です。

2019年度は以下の2つのプロジェクトが採択され、活動を実施しました。

1) 『Xin Chao!にほんご』テキスト作成プロジェクト：教育学部「教育学演習・卒業研究」のクラス

ベトナムにおける日本語教育の活性化と帝京大学のアジア交流の発展を目的に、日本語学習のためのテキストを作成するプロジェクトを3ヶ年計画で進めました。現地のベトナムおよび国内での調査を重ね、プロジェクト最終年である今年度、遂にテキストの完成を迎えることができました。作成したテキストは、専用のホームページを開設して掲載し、広く日本語学習者へ使用してもらえるようにしています。



2) 経済学部起業家演習発★Tシャツで福島を元気にしよう！：経済学部「起業家演習」のクラス

授業で福島の復興支援を目的としたプロジェクトに取り組んでいることをきっかけに、更に福島を元気にできることは何かを検討し、福島の帝京安積高等学校の2クラスと一緒にクラスTシャツを作成し高校生たちと交流を行いました。また、令和元年東日本台風（台風19号）の水害に遭ってしまった帝京安積高等学校のためにチャリティーTシャツを作成し、その売上げでノートやペンなど100点以上の文房具を購入し、支援品としてお渡ししました。



帝京ライフロングアカデミー

本学八王子キャンパスでは、「帝京ライフロングアカデミー」と称し、多彩な学問分野をテーマとした公開講座を春期・秋期の2期に分け、実施しています。誰もが参加できる生涯学習の場、地域社会との連携及び交流推進の場、また本学の教育研究成果を広く地域社会に還元していく場としての役割を担っています。2019年度は、春期7講座、秋期12講座を開講し、延べ524名の方にご参加いただきました。

◇ 開講講座 《春期》

No.	講座	講師	日時	受講者
1	膝の痛みを運動やケアで改善！ —膝の知識と正しい運動やケアの方法を学びましょう—	佐野村 学 (医療技術学部スポーツ医療学科 准教授) 山本 明秀 (医療技術学部スポーツ医療学科 講師)	5月25日 6月8日	34人 29人
2	スポーツの現場に学ぶ「働き方改革」及び「健康経営」 —生産性向上に待ったなし！人材を人財へ！—	谷崎 敦彦 (経済学部経営学科 教授)	5月25日	23人
3	グアムの伝説・物語の世界を楽しもう —マリアナ諸島の民・チャモロの文化—	中山 京子 (教育学部初等教育学科 教授)	5月25日	25人
4	音楽で心と身体を解放しましょう —楽器を使ってコミュニケーション—	田崎 教子 (教育学部初等教育学科 准教授)	5月25日	14人
5	ラーニングフルエイジング入門 —「人生」について考えてみよう—	森 玲奈 (学修・研究支援センター 准教授)	5月25日	20人
6	コラグラフ(版画)を楽しもう！ —身近にある素材を貼り付けて—	辻 政博 (教育学部初等教育学科 教授)	6月8日	30人
7	人生の秋を豊かにしよう —ゆったりと自分の時間を楽しみませんか—	川端 順子 (心理臨床センター 非常勤相談員)	6月8日	13人



◇ 受講者アンケート (回答数 147)

1) 帝京ライフロングアカデミーへの参加経験

はじめて	2回目	3回目	4回以上	未記入
57	24	31	33	2

2) 受講講座の感想

大変よかった	よかった	普通	あまりよくなかった	よくなかった	未記入
77	30	6	0	0	34

◇ 開講講座
 <<秋期>>

No.	講座	講師	日時	受講者
1	空手の極意から考える自衛権の真理	鬼頭 誠 (法学部政治学科 教授)	11月2日 11月9日	7人 7人
2	地域活動の魅力を考えてみよう —世代がつながることで生まれる人との絆・人生の展望—	新谷 和代 (文学部心理学科 助教)	11月2日	33人
3	ドライポイントの版画を楽しもう	辻 政博 (教育学部初等教育学科 教授)	11月2日	19人
4	足から健康を考えよう —正しい歩行とランニングのためのシューズ選び—	蛭間 栄介 (医療技術学部スポーツ医療学科 教授)	11月2日	88人
5	アドバンスケアプランニング (人生会議) —透析中止問題から考える—	沖永 隆子 (学修・研究支援センター 准教授)	11月2日	6人
6	楽しく食べて、元気な身体を作ろう！ —ロコモティブシンドロームの予防法—	堀内 麻央 (スポーツ医科学センター 助手)	11月2日	42人
7	人生の秋を豊かにしよう —ゆったりと自分の時間を楽しみませんか—	川端 順子 (心理臨床センター 非常勤相談員)	11月2日 11月9日	5人 5人
8	世界が見えてくる経済新聞の読み方 —情報収集の基本を学びましょう—	山本 博幸 (経済学部経済学科 教授)	11月9日	58人
9	「アイドル」文化から現代社会を考えよう	田島 悠来 (文学部社会学科 助教)	11月9日	11人
10	離婚からの立直り —喪失のストーリーを書き換えるとは—	岡本 潤子 (文学部心理学科 准教授)	11月9日	5人
11	〇〇人とは何か？近代国民国家とアイデンティティ —「フランス人」と「日本人」を事例に—	ル・ルー プレンダン (外国語学部外国語学科 准教授)	11月9日	29人
12	日本における書画作品の保存技術 —天然香料を用いた防虫香を作ろう—	中村 健太郎 (短期大学人間文化学科 講師)	11月9日	21人



◇ 受講者アンケート (回答数 322)

1) 帝京ライフロングアカデミーへの参加経験

はじめて	2回目	3回目	4回以上	未記入
118	66	48	88	2

2) 受講講座の感想

大変よかった	よかった	普通	あまりよくなかった	よくなかった	未記入
131	79	12	5	1	94

Teikyo S キッズクラブ・Teikyo プレキッズクラブ

本学八王子キャンパスでは、2003年度より、近隣の小学生を対象に、学校が休みの土曜日や夏休みを利用して本学の施設を開放し、「Teikyo S キッズクラブ」を実施しております。春期と秋期に分けて講座を開講し、毎年約200名程度の小学生に参加いただいています。

また、2015年度より、近隣の未就学の子どもを対象に「Teikyo プレキッズクラブ」を開催しています。

本クラブは、教員主導で指導を行うのではなく、本学の学生が中心となり、指導案を作るなどして子どもたちに教えています。特に、教員志望の学生が多く、大学の授業や教育実習とは異なる実践の機会として、とても貴重な時間になっています。

《Teikyo S キッズクラブ》

◇ 春期

講座	担当教員	開催日程	対象学年	参加人数
体操	釘宮 宗大 (医療技術学部スポーツ医療学科 助教)	6月1日	1～3年生	28名
理科	赤石 保 (教育学部初等教育学科 教授)	6月8日	1～2年生	37名
書道	福井 淳哉 (文学部日本文化学科 准教授)	6月8日、6月15日 (全2回)	3～6年生	27名



◇ 秋期

講座	担当教員	開催日程	対象学年	参加人数
チアリーディング	岩野 華奈 (スポーツ医科学センター 助教)	10月26日、11月9日 (全2回)	1～6年生	33名
科学あそび	赤石 保 (教育学部 初等教育学科 教授)	11月9日	1～2年生	30名
体操	釘宮 宗大 (医療技術学部スポーツ医療学科 助教)	12月14日	1～3年生	34名



《Teikyo プレキッズクラブ》

講座	担当教員	開催日程	対象学年	参加人数
英会話	マイケル スティーン ターナー Michael Steven Turner [ユニタス外語学院常勤講師 帝京大学非常勤講師]	11月2日	年少・年中・ 年長	33名



第5回帝京大学杯少年少女フットサル大会

本学八王子キャンパスでは、地域社会との交流、連携をさらに促進することを目的とし、2015年度より「帝京大学杯少年少女フットサル大会」を開催しています。第5回となる今大会は、16クラブ（約250名）の小学生が参加し、トーナメント方式で試合を実施しました。大会当日は天候にも恵まれ、普段使用する機会の少ない人工芝でのプレーに盛り上がりを見せておりました。

また、試合前には、東京ヴェルディ普及コーチのご協力のもと、特別クリニックを開催しました。参加した子どもたちからは「プロの指導者から普段とは異なる練習方法を教えてもらえた」と大変好評でした。

なお、今大会の優勝チームは館町サッカークラブ（八王子市）、準優勝チームはシルクロードサッカークラブ（八王子市）でした。

◇ 概要

日時：2019年10月26日（土） 9:00～16:00

会場：帝京大学八王子キャンパス陸上競技場

主催：帝京大学八王子キャンパス企画グループ

後援：一般社団法人八王子サッカー協会、日野市サッカー連盟、特定非営利活動法人多摩サッカー協会

協力：東京ヴェルディ株式会社

特別協賛：ATHLETA

運営：帝京大学サッカー部（23名）、帝京大学経済学部 大山ゼミ（14名）

対象：小学4年生以下

参加：八王子サッカー協会推薦クラブ（7チーム）、日野市サッカー連盟推薦クラブ（5チーム）
多摩サッカー協会推薦クラブ（3チーム）、帝京大学小学校サッカークラブ（1チーム）



ボルシア・ドルトムント サッカークリニック

2019年6月16日（日）、本学陸上競技場にて、欧州の名門ブンデスリーガに属するボルシア・ドルトムントによるサッカークリニックを開催しました。当日は、2018年度に開催した「第4回帝京大学杯少年少女フットサル大会」の優勝チーム・鐘水サッカークラブ（八王子市）、準優勝チーム・潤徳ガルーダフットボールクラブ（日野市）の小学生が参加し、全員にボルシア・ドルトムントのユニフォーム一式を配布しました。本学と学術パートナー契約を結んでいるボルシア・ドルトムントのドイツ人アカデミーコーチと日本でサッカースクールを運営しているドルトムント・サッカーアカデミーのコーチによるサッカー教室は、参加者の満足度も高く、イベントの最後にはサッカー教室の修了証とメダルが授与され、盛況のうちに終了しました。



ひらめき☆ときめきサイエンス

2019年8月9日（金）、本学文化財研究所（山梨県笛吹市）にて、『ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI』を実施しました。『ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI』とは、大学や研究機関で「科研費（科学研究費）」により行われている最先端の研究成果について、小中高生が直接体験することで、科学のおもしろさを感じてもらうプログラムです。

今回は、本学文化財研究所の金井拓人助教により、『石器は何km旅をした？産地推定を通じて石器時代の生活圏を考えよう！』をテーマに、縄文時代の石器石材の産地を分析し、当時の人々の生活圏の復元にチャレンジしました。

参加者は、赤外線を利用して天然と人工の水晶玉の違いを分析し、一つ一つの水晶が示す赤外スペクトルの分析をもとに、水晶石器の原産地推定に取り組みました。

プログラムの最後には、グループごとに推定した現産地を地図に示し、発表を行いました。その後全員に「未来博士号」が授与され、プログラムを無事に終了することができました。



教育共同研究補助制度

本学八王子キャンパスでは、2009年度に教職大学院を設置するなど、教員の養成に力を入れております。その理念は「理論と実践の融合」であり、これは学生だけではなく、現職教員の育成においても当てはまります。

本学では、2008年度より近隣の小中学校と共同で、テーマを決めて研究を行い、今日の学校教育が抱える課題の解決に取り組んでいます。本学の教員が小・中学校を訪問したり、学生がアシスタントとして参加したりと、「理論と実践の融合」に基づいた研究を展開しています。

今後も、学校における教育課程の改善とすぐれた教員の育成・養成に資する研究活動に注力していきます。

学校名	研究テーマ
多摩市立西落合小学校	「自分の考えをもち、表現し合うことで、考えを深めることのできる児童の育成」 ～国語科「読むこと」の授業実践を通して～
多摩市立貝取小学校	1.「学校の緑化活動を通じた地域社会との連携づくり」 2.「特別支援教育の充実を目指して」
多摩市立東寺方小学校	自分のよさを見つけ、努力できる児童を目指して ～「考える道徳」「議論する道徳」を通して～
町田市立七国山小学校	算数科を中心とした学力向上
町田市立成瀬台中学校	地域連携を活用した図書館運営のあり方
相模原市立大野北中学校	一人一人のキャリア発達を支援する授業の工夫
立川市立上砂川小学校	これからの社会を生き抜く 情報活用能力の育成 ～プログラミング的思考・情報モラルを育む授業を通して～
八王子市立由井第一小学校	～あなたのみちをあるけるまち 八王子 の実現～ 議論する道徳のための指導法の工夫

八王子学園都市大学

本学では、八王子市からの依頼に基づき、八王子学園都市大学（※）（愛称：いちよう塾）に教員を派遣し、講座を提供しています。

※八王子学園都市大学：八王子市と大学コンソーシアム八王子加盟の 25 大学・短期大学・高等専門学校及び企業や市民の方との協働により講座を開講する市民大学

《前期開講講座》

講座名	担当講師
BREXIT 後の欧州経済と世界情勢 ～統合の危機・主要国の動揺・対外関係の迷走～	瀬藤 澄彦 (経済学部 元教授)
美しいかな書道入門 (初級)	福井 淳哉 (文学部日本文化学科 准教授)
美しいかな書道入門 (中級)	
映画・テレビ映像メディアとしての広さ・深さ・面白さ ～映像メディアで、人生をより豊かに愉しもう～	藤森 益弘 (短期大学 元客員教授)
「写真とお話して巡る“世界あちこち・あれこれ”」Part10 ～観光地、風景、世界遺産、歴史、土産物、食べ物等の紹介～	河野 正光 (経済学部 元教授)
大学生および大学生のいる親・祖父母が心得ておきたい「大学生生活の過ごし方」Part.3 ～あなた自身の、あなたの子供・孫の大学生生活の充実を！～	
芸術の楽しみ方 ～西洋美術を中心にオペラ、バレエ、映画を合わせてV～	河村 錠一郎 (文学部 元教授)
中国古代の人びとの日常生活	柿沼 陽平 (文学部史学科 准教授)
お金でよむ中国史	

《後期開講講座》

講座名	担当講師
日本映画とその時代—120 年の変遷を追いかけて ～誕生から 120 年、映画は時代とどう関わったか～	藤森 益弘 (短期大学 元客員教授)
美しいかな書道入門 (初級)	福井 淳哉 (文学部日本文化学科 准教授)
美しいかな書道入門 (中級)	
日本経済の課題と展望 ～主要先進国との比較～	瀬藤 澄彦 (経済学部 元教授)
「写真とお話して巡る“世界あちこち・あれこれ”」Part11 ～観光地、風景、世界遺産、歴史、土産物、食べ物等の紹介～	河野 正光 (経済学部 元教授)
ホスピタリティ (おもてなし) の力を日常生活に活かす! ～仕事 (会社・職場) や学校・家庭・人間関係に活かす方法～	
東京オリンピックを控え、今、話題の「おもてなし」とは? ～“ホスピタリティ (おもてなし) の力”を磨き・高め、日常生活に活かす方法～	
芸術の楽しみ方 VI ～西洋美術、特に物語画をオペラなど他ジャンルと比較しながら考察～	河村 錠一郎 (文学部 元教授)
健康寿命を伸ばす! 科学者が解く七つのチャレンジから ～水素・ハーブエキス・プラズマローゲン・サラシア他～	大石 不二夫 (現代ビジネス学科 客員教授)

八王子市夏季子ども科学教室

八王子市夏季子ども科学教室は、八王子市教育委員会の依頼のもとに開催し、今年度で通算 23 回目を迎えました。2013 年度からは、医真菌研究センターの教員・研究員が中心となって開催しています。今年度は、「DNA」をテーマに、自分の手で生物から DNA を抽出するという実験型プログラムに取り組みました。

◇ 概要

日時：2019 年 8 月 20 日（火）午前の部 10：00～12：00 午後の部 13：30～15：30

会場：帝京大学八王子キャンパスソラティオスクエア 7 階理科実験室

参加者数：89 名（午前の部 44 名・午後の部 45 名）

実験内容：生命の設計図 遺伝子（DNA）とは何か？

（トラフグの白子から DNA を抽出、液浸標本の作製）



多摩学

本学では、社会学科の専門教育科目として「多摩学」を開講しています。「多摩学」は、多摩地域と呼ばれる東京都 30 市町村を対象に、社会学を基軸とし、人口学や行政学などさまざまな専門分野から多摩地域の過去と現在を総合的に理解し、次世代の担い手として多摩地域の将来をデザインする力を養うことを目的としています。

講義形式ですが、単に地域の知識を身に付けるのではなく、地元・多摩をよりよくしようという「行動」に繋がる実践的な講義を目指しています。オムニバス形式で、前半は多摩地域の概要、歴史、制度、課題について担当教員が解説し、後半は地元行政や地元企業からの講師の講演となります。講演の後には、講師からの課題や「今日から地域で取り組めることは何か」といったテーマでグループワークを行っています。

今年度は、立川市、福生市、府中刑務所、多摩信用金庫および多摩地域でご活躍する企業の方に講演していただきました。

作成：総務・企画グループ
住所：〒192-0395 東京都八王子市大塚 359
TEL：042-678-3663
FAX：042-678-3538

※本報告における教員の所属・職位は 2019 年度のものであります。